

お客様各位

2022 年 5 月

日鉄ボルテン株式会社

高力ボルト製品価格改定のお願い

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品をご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。

本年 4 月 26 日(火)に素材メーカーである日本製鉄㈱が特殊鋼棒線について、本年 7 月から 35 千円/トンの大幅な値上げを表明致しました。同社は、本年 3 月に一旦値上げを発表致しましたが、その後、主原料価格、副原料・フレート、諸エネルギーコストの一層のコストアップを踏まえた結果、再度値上げを表明せざるを得ない、としています。

当社は、高需要期においてもお客様への供給を最優先とする生産体制を維持しており、大きなコストが継続して発生しています。加えて、昨年来原油高等に起因する輸送費・油脂系材料の相次ぐ値上げ、更には木質材料を始めとした諸資材の高騰等のコスト増が続いている中、今回素材メーカーからの大幅な値上げが発表されました。

コスト抑制には引き続き最大限努力致しますが、これら大幅なコスト増を当社単独では吸収しえないと判断するに至り、下記の通りお客様に価格改定のお願いを申し上げる次第です。

また、素材価格の更なる値上げ等が表明された場合は改めて製品価格改定を検討する考えであることを申し添えます。

何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|---------|-------------------------|
| 1. 適用時期 | 新規契約につき 2022 年 7 月出荷分より |
| 2. 価格改定 | 15%以上 |

以 上

2022 年 5 月 吉日

お客様各位



価格改定のお願い

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

平素は弊社ボルト製品におきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新聞報道等でご高承の通り、弊社素材調達先であります日本製鉄㈱より、特殊鋼棒線につきまして、今7月納入分よりトン3万5千円の値上げ実施の表明がございました。

また、弊社におきましても、皆様御承知の通り、電力、ガス、石油等のエネルギーコストをはじめ、副資材コスト、物流コスト等各種コストが大きく悪化してきている状況にあります。

日々合理化努力は継続しておりますが、これら一連のコストアップは、自社で吸収できる範囲を大きく超えており、今後も製品の安定供給を続ける為には価格転嫁が避けられない状況となっております。

つきましては、甚だ恐縮ではございますが、下記の通り製品価格を改定させて頂きたくお願い申し上げます。

尚、今後の主原料、副資材等の価格動向次第では、あらためて価格改定を検討することがありうることもお含みおき下さい。

何卒、ご理解ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 対象製品 : 鋅螺製品全品種 (STB、HTB、GNB 特殊品含む)
2. 値上げ幅 : 15%以上
3. 実施期日 : 2022 年 7 月出荷分より
4. その他 : 各品種下記イレギュラーサイズ EXTRA 30k

径	首下
M16	105以上
M20	115以上
M22	135以上
M24	145以上

以上